

株式会社

松井郁夫建築設計事務所
まちづくりデザイン室

165-0023

東京都中野区江原町1-46-12-102/203

TEL 03-3951-0703 FAX 03-5996-1370

URL: <http://matsui-ikuo.jp>e-mail: ok@matsui-ikuo.jp

ごあいさつ

秋晴の穏やかな日々が続いています。
みなさまいかがお過ごしでしょうか？

千倉・スケッチ展

千葉県南房総市の千倉に隠れ家的ギャラリー「Schiele」があります。そこでスケッチ展を開催させていただきました。千倉は16年もの間、毎夏海に通った思い出の場所です。最近、季節に関係なく、夜の千倉に出没していましたが、縁あって、これまで描きためていた千倉の街並みと風景をみなさんに見ていただく機会を得ました。この町には、漁港として栄えていた頃の古い民家がたくさん残っています。

会期中にトークサロンも開催し、房総の民家をひとつでも多く残し、生き返らせたいという思いで、民家再生の実践の話をさせていただきました。おかげさまで好評でした。

地元の皆様や、遠路はるばる足を運んでくださった皆様に感謝、感謝！です。本当に、ありがとうございました。

▼千倉・平館「青木屋酒店」

蔵の向こうのワインセラー。ワインの品揃えは定評があります。



現在進行中

「浜田山の家・Ⅱ」完成

穏やかで落ち着いた[あたりまえの家]という要望でした。軒を深くして陰影で趣を持たせた和風の家ができました。施工精度は、いつもながら流石です。石川棟梁ご苦労様でした。

施工: 石川工務店



「豊田の家」着工

緑地を望む最高のロケーションの豊田の家。いよいよ地鎮祭を迎え、これから刻みに入ります。建前までもう少しです。風建設のみなさん、内藤棟梁、お願いします。

施工: 風建設



「宮原の家」着工

茶室や書斎を備え、人がたくさん集まる現代民家+数寄屋です。刻みが始まり、新年には上棟の予定です。渡辺棟梁よろしく。

施工: 渡辺工務店



「花小金井の家」実施設計

生産緑地の隣の緑豊かな敷地にWS「き」組の家が建ちます。ご家族3人暮らしの、ゆったりとした明るい家になります。



施工: 矢島工務店

「上田の家」実施設計

山がきれいでも穏やかな敷地。お子さんがまだ小さく、思いっきり走らせてアレルギーにも安心な家をご要望です。



「善福寺の家・Ⅱ」設計契約

善福寺の公園近くにコートハウスが建ちます。一階に和室も備え、パティオからの明るい光が燦々と入る計画です。

「下連雀の家」実施設計

コンセプトを変えて進行しています。下屋のあるのびのびした家になりそうです。

「越美文化研究所」実施設計

岐阜県の白鳥に歴史と文化活動の拠点をづくります。個人の住宅ですが、多くの人が集まれるように、財団を目差しています。



「日高の家」

「日高の家」竣工

施工: 渡辺工務店

埼玉県日高市の広々とした住宅団地の中にWS「き」組の家が出来上がりました。若いご夫婦が、アットホームな家庭を築くことになりました。「木組の家」がどうしても欲しかったご主人が、HPを見てうちの事務所いらっしやいました。これ以上ないというくらいシンプルでスッキリとした間取りになりました。渡辺棟梁お疲れ様でした。

▲庭から見た外観
家庭菜園も出来ます▶2階
丸窓のある寝室と
フリースペース▼階段スペース
吹抜が広々とした
空間をつくります

「軽井沢の別荘」竣工

施工:新津組



▲斜面に立つ別荘の外観

▼建て主さんが一番こだわった大きなバスルーム。リビングからのながめ



別荘2題竣工

今年の夏は、二つの別荘を依頼されました。ご要望がそれぞれ違ったので、出来上がりも雰囲気も違った別荘になりました。軽井沢の別荘は、広いバスルームが中心のリラクゼーションスペースとして既存の別荘の庭に離れとして作りました。窓から見える景色を愛でながら一日ゆっくりと過ごせるような部屋になりました。生活感を押さえ、日ごろの雑務から開放されるスイートルームのような空間を演出しています。

那須の別荘は純和風平屋の家で、書斎もあり長い休暇を過ごせる家です。斜面に建つので清水の舞台と同じ懸け造りで高床を造りました。月見台で景色を見ながらくつろいでもらえます。どちらも冬の備えをしていますが、避暑地の別荘地なので、春から秋にかけて気持ちよく過ごしていただけたらと思います。自然と一体となった建物や空間が何よりの癒しです。(インテリアファブリック加藤まり子氏、竣工写真奈良岡忠氏)

▼ゆったりとしたリビングルーム、全てやわらかな間接照明です



▼リラクゼーションルームと玄関の格子戸が雰囲気をつくります



「那須の別荘」竣工

施工:山装



▲外観
清水の舞台と同じ「懸造り」です。建物を宙に浮かせることで重々しさを取り除き、樹林に浮かぶような趣を持たせました

◀月見台
樹林に張り出した木のデッキから月を見ます。ここでのくつろぎが最高です。夜は樹林をライトアップして雰囲気を作ります

▼和室
二間続きの広々とした和室。江戸唐紙の襖も入り、欄間には家紋を彫りました。秋田杉の座卓はオリジナル。この別荘のメインの部屋です

